

平成 29年 死亡災害発生状況 (平成29年8月末速報値)

沖縄労働局

番号	所轄署	型 別	起因物別	業種別	発生時期	年齢	労働者数 (規模別)	発 生 状 況
1	沖縄	交通事故(道路)	トラック	警備業	2月上旬	60歳代以上	50～99	公園内を軽トラックで警備巡回中、Uターンするため敷地外の村道に出たところ、軽トラックが縁石にぶつかって横転し、被災者が車外に投げ出されたもの。
2	那覇	崩壊、倒壊	建築物、構築物	セメント・同製品製造業	5月上旬	50歳代	10～29	生コン工場において砂堆積ヤード付近でコンクリートミキサー車の始業前点検を行っていた労働者が突然倒れてきた砂堆積ヤードの擁壁に当たりはね飛ばされ死亡した。ヤード内ではトラクター・ショベルを使用して擁壁側に砂を積み上げる作業をしていた。
3	那覇	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	電気通信工事業	5月上旬	60歳代以上	1～9	平屋住宅に太陽光発電パネルを設置する工事で、最終チェックのため現場に訪れた被災者がなんらかの原因で高さ3mの屋上から墜落し負傷した。入院治療を続けていたが、翌月に死亡した。
4	沖縄	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	警備業	7月下旬	40歳代	100～299	建築現場において、下水管引き込み工事現場における公道の交通誘導を1人で行っていた警備員が、業務中にふらつき倒れ込んだため、救急搬送されたが、搬送先の病院で4日後に死亡が確認された。 【熱中症の疑い】
5	沖縄	崩壊、倒壊	その他の仮設物、建築物、構築物等	その他の土木工事業	8月中旬	40歳代	10～29	敷地(駐車場)造成工事現場において、石積擁壁の石積み作業中に積み石が崩れ、石積みをしていた被災者が石の下敷きになり死亡した。
6	沖縄	墜落、転落	トラック	その他の廃棄物処理業	8月中旬	60歳代以上	1～9	清掃施設敷地内の道路において、粗大ゴミ回収の貨物自動車(ダンプトラック、最大積載量1.45トン)の荷台に労働者2名が乗車していたところ、右折する際に、被災者1名が荷台に積んであったテレビボードと共に荷台後方から転落したもの。